

NO.162 2016/1

kaihou ISHIKAWA

土地家屋調査士

ごあいさつ
寄稿「技術大国再び」
叙勲・褒章をうけて
金沢城リレーマラソン出場について
本会だより
支部だより
「地上絵プロジェクト」特集
新入会員に聞く
会員の広場



石川県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

目 次

新年のごあいさつ	1
石川県土地家屋調査士会 会長 丸田三智雄	
新年のごあいさつ	2
金沢地方法務局 局長 山本 英司	
新年のごあいさつ	3
石川県土地家屋調査士政治連盟 会長 村谷 正己	
新年のごあいさつ	4
公益社団法人石川県公共嘱託登記 土地家屋調査士協会 理事長 寺崎 亨	
寄稿「技術大国再び!」	5
石川県土地家屋調査士会 顧問弁護士 寶金 敏明	
旭日小綬章を受章して	6
日本土地家屋調査士会連合会 元副会長 大星 正嗣	

写 真 説 明

駿斗(7才)、悠成(3才)の2人兄弟です。

杭打ちの真似事をさせたのですが、次男がなかなか言うことを聞かず、おもちゃを買ってあげるからとお願いし、やっと撮れた一枚です。

金沢支部 葛西 庄平

黄綬褒章を受章して	7
-----------------	---

石川県土地家屋調査士会 会員 浅井宏一郎

「利家とまつ」金沢城リレーマラソン出場	8
---------------------------	---

金沢支部 小橋 健史

本会だより

新年互礼会	9
-------------	---

平成27年度 定時総会	9
-------------------	---

平成27年度 中部ブロック協議会 定時総会	10
-----------------------------	----

支部だより

金沢支部	11
------------	----

小松支部	11
------------	----

七尾支部	12
------------	----

地上絵プロジェクト	13
-----------------	----

新入会員に聞く(7項目の質問)	17
-----------------------	----

会員の広場／クロスワードパズル	19
-----------------------	----

information・事務局	21
-----------------------	----



新年のごあいさつ

石川県土地家屋調査士会

会長 丸田 三智雄

明けましておめでとうございます。

法人(組織)が存続するために必要なことは二つあると考えます。一つは収入の範囲内で支出をすること、もう一つは多くの人(社会)から必要とされ続けることです。この二つのことを達成することが出来ないと法人は存続できません。前者は言うまでもありませんが、大切なのは後者です。

それでは、私達の石川県土地家屋調査士会に置き換えて考えてみます。すこし言い方は違いますが、土地家屋調査士は表題部にする登記「表示に関する登記」の代理人として生まれ現在も勿論今も変わることはありません。そして官公署の公共事業等における大量・集中的に発生する登記を正確・迅速に申請を行う「公益社団法人石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会」、紛争解決を行う「境界問題相談センターいしかわ」が、その時代に必要とされて生まれました。また、正確な地図を作るための法務局「14条地図作成」も社会から必要とされる土地家屋調査士の大切な業務です。

世の中は決して止まっていません。「必要とされ続けること」とは時代ごとに変化して対応していくことです。社会から必要とされる事をその時代時代で考え行動しなければいけません。たとえば「境界問題相談センターいしかわ」の利用者数は、社会から境界問題がなくならないのに残念ながら低迷しています。設立以来10年が過ぎ、今一度利用しやすいセンターづくりが必要と考えます。また「14条地図作成」は土地家屋調査士の専属業務と捉え、今後とも対応が必要です。

また必要とされる事が、法律の壁を越えなければならない時もあります。その時意見を言う組織として「土地家屋調査士政治連盟」があり、土地家屋調査士は社会の為にしっかり発言をしていかなければなりません。

そして必要とされなくなった時、法人は最後の時を迎えます。

また個人も同じ事だと思います。生きていくために何が必要か問われると、働いて収入を得ることと考えがちです。それはひとつの結果論で本当に必要な事は理想論のように聞こえるかもしれませんが、多くの人から必要とされることであり、働く事はその手段にすぎないのです。

会員の皆様には、他にもいろいろな考え方はあると思いますが、始めに私の個人的な考えを述べさせて頂きました。また、昨年5月に会長を拝命し、半年が経過いたしました。役員の皆様方には、それぞれのお立場で会務を遂行していただき、又、会員の皆様方には、会務のご参加・ご協力いただき感謝しております。

本年が、土地家屋調査士制度にとって、石川土地家屋調査士会にとって、会員の皆様にとって、よき一年であることを祈っております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新年のごあいさつ

金沢地方法務局

局長 山本 英司

新年、あけましておめでとうございます。

石川県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も皆様方にとって、輝かしい1年になることを心からお祈り申し上げます。

また、去年は、表示登記制度の適正、円滑な運営につきまして、格別のご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

さて、現在、法務局では、オンライン申請の利用促進をはじめとして、様々な施策や事業に取り組んでおります。表示登記関係では、オンライン申請の利用促進はもちろんのこと、筆界特定制度の利用拡大や登記所備付地図の整備・充実にも積極的に取り組んでおり、貴会及び会員の皆様方には、多大なるご支援、ご協力をいただいているところであります。

当局における登記所備付地図作成作業につきましては、平成15年6月に、内閣の都市再生本部において、「民活と各省連携による地籍整備の推進」の方針が打ち出されて以降、石川県内で2,444平方キロメートルの地図が作成されており、現在、金沢市泉野町地区において実施され、おかげをもちまして順調に作業が進められているところであります。これもひとえに貴会をはじめ、会員の皆様方のご支援の賜物であり、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。本年は、鳴和地区を実施することとなっていますので、引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

一方、筆界特定制度につきましては、平成18年に筆界特定制度が実施されて以来、当局においては、これまでに116件(190手続)が申請されており、114件(187手続)が完了しておりますが、平成25年以降、申請件数が少ない状況が続いております。潜在的には、筆界特定をすべき案件は、まだまだ多いものと思われますので、当局では、同制度の更なる周知に努めて参りたいと考えております。会員の皆様方におかれましても、事件の掘り起こし等について、積極的にご協力をお願いいたします。また、申請された筆界特定事件を早期に処理するためには、今後とも、筆界調査委員や土地家屋調査士会等との連携が不可欠でありますので、引き続き、よろしくお願いいたします。

新しい年の初めに当たりまして、お願いばかりが先行いたしました。が、昨年、北陸新幹線が開通し、北陸地区を中心とした経済の活性化が図られているところであり、それに伴い、表示登記関係がますます重要になっております。表示登記制度の充実・強化のためには、私ども法務局職員も一丸となって努力していく所存でありますので、昨年にもまして、一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、石川県土地家屋調査士会の益々の御発展と、会員各位の御健勝をお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



新年のごあいさつ

石川県土地家屋調査士政治連盟

会長 村谷 正己

明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また日ごろより、政治連盟の活動に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

土地家屋調査士政治連盟の目的は、不動産に係る権利の明確化を推進し、国民の権利の擁護に貢献するため政治活動をおこない、よって、土地家屋調査士制度の充実・発展と土地家屋調査士の社会的、経済的地位の向上を図ることです。

また、これは土地家屋調査士全員のために活動することを目的としており、特定の政党や個人の政治目的のために活動するものではありません。

各県の土地家屋調査士会ごとに設立された50の土地家屋調査士政治連盟は、主に都道府県や地方自治体に対しての政治活動を行い、その各県土地家屋調査士政治連盟で組織する全国土地家屋調査士政治連盟は、各県土地家屋調査士政治連盟の協力のもと、政府に対して制度の改善に向けた政治活動を行っております。

現在、自由民主党土地家屋調査士制度改革推進議員連盟、公明党土地家屋調査士制度の改革・振興議員懇話会、民主党土地家屋調査士制度推進議員連盟に所属の国会議員、および土地家屋調査士に理解のある国会議員の協力を得て、法改正や地図行政促進に対しご尽力いただいております。

今後も連合会や土地家屋調査士会と連携して活動してまいりますので、皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいたします。

皆様にとりまして、この新しい年がより佳き年でありますよう心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

公益社団法人
石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会
理事長 寺崎 亅

あけましておめでとうございます。旧年中は当協会の運営に多大なご協力を頂き誠にありがとうございます。本年も土地家屋調査士会の会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りするとともに、本協会に対して一層のご支援ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

本協会は、昭和61年2月に土地家屋調査士法の改正により法務大臣の認可のもと設立されました。その後、平成25年に石川県公益認定等審議会の答申を得て公益社団法人として再出発致しました。そして、今年は設立の年から節目の30周年を迎えます。これもひとえに関係行政機関や石川県土地家屋調査士会のご指導、ご支援の賜物であり、公嘱協会の社員皆様のご協力によるものです。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

本協会は、社員である土地家屋調査士の専門的能力を結集し官公署による不動産の表示に関する登記の適正かつ迅速な実施に寄与することにより、公共事業の推進に貢献することを目的として設立されました。

業務と致しましては、法定事業である公共嘱託登記を石川県はじめ、県内全ての市町から依頼を受け行っております。また、近年では関連事業である金沢地方法務局発注の登記所備付地図作成作業（不動産登記法第14条1項地図作成）も継続して実施しております。その他に自主事業として境界や公共嘱託登記に関する知識の普及啓発事業等を行っており、一部に石川県土地家屋調査士会による協賛のご協力を頂いております。

今、社会情勢の変化に伴う公共事業の減少により嘱託登記事件数も減少しております。今後は、従来からの業務を充実しながらさらに新しい分野を研究し、取組んでいくことが必要です。そのことが公共の利益を増進することにつながると思います。

これからも公益法人としての責任と使命のもと社員一丸となって業務に取り組み、官公署のご期待に沿えるよう努力することを御誓い申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

寄稿

技術大国再び!



石川県土地家屋調査士会
顧問弁護士 寶金 敏明

新年早々、嘆き節から始めます。わが女房殿は18本入りのワインセラーを持っていて、私はそのうちの3本しか使わせてもらえません。わが家の力関係を端的に物語っています。

ワインは、ワインオープナーで開けますが、東京駅近くの酒専門店には女房殿の所望する歯車付きのワインオープナーは1種類しかなく、しかも燕市の工場で作られた純国産ということでしたので安心して買い求めました。ところが、使い始めて間もなく、歯車が空回りし、使用不能に。当たりが悪かったのかともう1本買い求めましたが、すぐに同じ故障。たまりかねて工場に送り付けたところ、印刷したわび状だけで新品の2本と交換。しかし数回しか使わないうちに2本とも同じ故障。…怒った女房殿は通販で外国製を買い求め、今は順調に使っています。燕市と言えば世界的に名の通った金属洋食器の街。そのワインオープナーがこの体たらくです。

大学院の授業でマンションの基礎杭の不足・施工日誌の偽装を話題にしたところ、元技術屋の聴講生いわく「どこでもやっています。4～5本岩盤に届いていなくとも安全性に影響ないから」。しかし、女房殿と飲み友達の元女性職員（病のため肢体不自由となり退職）在住の、超一流会社施工・超一流会社販売の豪華マンションは、杭の施工不良のため傾き、皆様マスコミでよくご存じのとおり今は建替え中なのです。元職員は終の住み処と決めていたマンションから、不自由な体で引越しを余儀なくされています。

私はJR北海道の元ボスとは、親友の親友というつながりで懇意の仲。ところが、相次ぐ脱線事故とその一因となった検査の手抜き・鉄道日誌の偽装で、引責辞職。まもなく新幹線が北海道まで延伸するというのに、何となく怖くて二の足を踏んでいます。ちなみに、北陸新幹線の開通時は、嬉しくて嬉しくて何回も乗車。女房殿のお供でグランクラスに一度だけ乗ったのですが、前後の席しか取れず、椅子が大きすぎて相互の連絡はスマホで行う始末でした。

.....

世界屈指の技術大国だった日本がいつから技術の劣化、偽装隠ぺいがまかり通る国になってしまったのでしょうか。コンプライアンスなどという法律問題だけでは片づけられない、日本国民の劣化が今、生じていると感じます。

土地家屋調査士の世界に目を向けたとき同じ現象はないでしょうか。例えば、競争入札時に実現不能な低価格で落札し、テキトーに筆界調査・測量を済ませて帳尻を合わせてしまおうとか、更には、入札後すぐに契約更改を申し入れて価格を釣り上げ、その際にテキトーな書類を作成し、形だけの調査をしておく…というようなことを行っていないでしょうか。機会があったらお話ししたいと思っているのですが、確かに一般入札制度は、土地家屋調査士の技術力を劣化させる遠因となっていると感じます。それを打開し、世界でも稀な技術・法律の両方を兼ね備えたプロとしての土地家屋調査士の力量を維持し、向上させるためには、業界を挙げて総合入札方式あるいは企画競争入札方式の導入を積極的に働き掛けていくべきではないでしょうか。

また、今、ドローンが画期的な技術革新をもたらすと期待され、法整備も進められています。わが国においては、2002年においては、世界中のドローンのうち、65%は日本で農薬散布に使われていたというデータもあります。器用で利発な日本人らしいエピソードですが、世界に技術的に先行しながら今は不景気の底に沈んでいる「ガラパゴス携帯」さながらに、ドローンの技術開発競争でも沈没しないことを願うのみです。

このドローンを数理に強い土地家屋調査士が見逃す手はありません。

最先端の研究としては、例えば、ドローンを駆使して空中写真による3D画像モデルを作成し、登記所の地図情報やその他の空間情報を重ねて表示させ、作成した3D推定筆界線と3D地形モデルを作成するという作業にもドローンの利用が試みられています。平地がほとんどない日本では待望の技術でしょう。また、高齢化が急速に進むわが国の筆界調査には大きな力になることは疑いありません。土地家屋調査士会を挙げて取り組むべき喫緊の技術的課題と言えましょう。

旭日小綬章を受章して

日本土地家屋調査士会連合会
元副会長 大星 正嗣

平成27年春の叙勲で旭日小綬章の榮譽に浴し、平成27年5月11日法務省で勲記並びに勲章が伝達され、その後皇居に参内し豊明殿春秋の間に於いて天皇陛下の拝謁を賜りました。このことが私にとって終生忘れることが出来ない慶びとして記憶に刻んだのがつい昨日のことのようです。これも会員、他大勢の皆様のご支援ご協力があった受章であり、深く感謝と御礼を申し上げます。

そして9月5日、石川県土地家屋調査士会と公益社団法人石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会が発起人となって祝賀会を開催して頂き、日本土地家屋調査士会連合会林会長をはじめ、谷本石川県知事、全国土地家屋調査士政治連盟横山会長、そして台湾から中央研究院台湾史研究所副所長鍾淑敏先生、京都大学籠谷直人教授、ほか北海道から沖縄まで多くのご来賓をお招きして、盛大なお祝いをして頂き本当にありがとうございました。

私は連合会を離れて4年が過ぎました。在任中はちょうど制度改革の真っ只中であり、毎日が真剣勝負で法務省、政治家等と会議、打合せと奔走していたことが思い出されます。一方、京都国際会館で台湾・韓国・日本の国と地域が一体となって開催した「国際地籍シンポジウム京都大会」や東京日比谷公会堂で土地家屋調査士制度60周年、表示登記創設50年を記念して開催した「地籍シンポジウム」等の大きなイベントに責任者として精一杯で取り組んだこと。そして更に念願だった地籍を専門的に研究する機関として「地籍問題研究会」も創設することが出来ました。また俳優黒木瞳さんを土地家屋調査士の主人公としたテレビドラマの制作にも関わる等多くの人と出会い、自分の環境が大きく変わっていった時期でもありました。

しかし私にとって決して記憶から消える事がないのは東日本大震災です。あの惨事に全国17,000余名の会員が一丸となって被災地と向き合い、「瓦礫撤去のマニュアル」「損壊建物撤去の判断と記録の手引」「建物滅失登記の現地調査対応」「登記に関する相談業務マニュアル」等不眠不休で作り上げ、法務省、環境省、消費者庁等の復興支援に関わる関係機関に働きかけ全力で交渉してきました。そして又、私は新潟県土地家屋調査士会に設置した災害拠点で現地災害対策本部長として被災地に輸送する救援物資の指揮を任せ活動して来ました。その中でも青年土地家屋調査士有志の会員が誰よりも早く岩手、宮城に救援物資を搬送し、特に福島は津波による第一原子力発電所の崩壊で放射能の拡散が心配され情報が全く無い中、体を張って昼夜を問わず不眠不休で運んでくれた会員たちの事は、今でも走馬灯のように浮かび私にとって一生忘れることの出来ない記憶として脳裏から離れることはありません。が、一方で4年過ぎた現在の被災地の復興状況を見るにつけ、これらの活動が一体どこまで生かされたのか自問自答をする日々です。

そしてもう一つ私自身課題としていた「東日本大震災の記録誌」が、特に甚大な被害を受けた岩手・宮城・福島を中心に資料を収集編集して完成させ、平成27年度日本土地家屋調査士会連合会総会の席上皆様に配布する事が出来ました。更に私が愛知県土地家屋調査士会から託された救援資金の一部を活用し、この大惨事を忘れる事なく後世に引き継ぐメモリアルとして、岩手県土地家屋調査士会の協力を得て大船渡中学校校庭に「石碑と一級基準点」を建立し、本年8月25日その完成を記念して大船渡市長をはじめ多くの関係者の参列をいただき除幕式が挙行されたことも私にとっては大きな出来事の一つです。

これらの活動は、日本土地家屋調査士会連合会で私と6年間、二人三脚で苦楽を共にしてきた今は亡き松岡元会長の意志を継いだもので、この春の叙勲受章後松岡邸の庭に咲く桜の下で「二人桜を観る会」を約束していたのですが残念ながら叶いませんでした。

微力ではありましたが我々が築いてきた土地家屋調査士としての足跡を後輩たちが継いで着実に進めてくれていることに感謝申し上げます。今後とも皆様方の温かいご支援とご指導を賜り、もう少しだけ被災地に寄り添い関わって行きたいと考えています。

大星正嗣氏 旭日小綬章受章祝賀会



黄綬褒章を受章して

石川県土地家屋調査士会
会員 浅井 宏一郎

平成27年秋の褒章で、黄綬褒章受章の栄に浴しました。法務省にて、褒章と褒章の記が法務大臣から伝達授与され、その後皇居に参内し、天皇陛下に拝謁を賜りました。身に余る光栄であり、皆様方から頂きました長年にわたる温かいご指導、ご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

顧みますと昭和57年に土地家屋調査士を開業して以来、面食らうことばかりでした。

土地家屋調査士として第1号事件で、地図と建物所在図の閲覧申請をしたところ、「そんなものは無い。公図ならある」と言われ、公図を知らない新米調査士の必死の抗弁もあえなく却下。そんなバカな話があるかと憤りながら申請書を準備。念のために先輩調査士に見てもらったところ、「税通が要る」、「紙コヨリで綴じなさい」と知らないことばかり。新築の日から1か月を超えていたので、自分の未熟さのせいでお客さんに過料がかかったらどうしようと、菓子箱持参で申請し、過料の制裁免除のお願いをしたところ大笑いされました。とにかく“不動産登記法は嘘ばかり”これが出発点でした。こんな調査士が、土地の分筆登記で、調査を進める中で、どこかから出てくる野取り、更正図、昔の現況図、まさに五里霧中の中でこれらの資料の由来、利用法、調査方法との悪戦苦闘の連続であったように思います。

開業1～2年の頃、安宅町町内事務所で初めて目にした更正図、町内の人を含め誰に聞いてもそれが何かわからず、試しに2500分の1の都市計画図と縮尺を合わせ重ねてみると道路、水路の位置がぴったりで、訳も分からないまま一人で調査に利用していました。平成に変わったころ、飲み屋で同級生と飲んでいた時に更正図の話をしたら、偶々その友人は県資料の調査員で、それなら県の倉庫で見たことがあるとの話になり、貴重な行政資料であり、これをどうすべきかを談じ、大いに盛り上がりました。虫食いがひどく応急手当が必要とのことで、県立図書館でとりあえず曝書を施し、これ以上の虫食いを止めることで話がまとまりました。2～3回、更正図のことで石川県立図書館長さんとお話をしました。4万枚更正図があったと聞いています。図書館の方で目録を作ったそうです。

平成7年妻が癌を再発し、平成10年に亡くなりました。平成7～8年は役職を辞退し、皆さんに大変ご迷惑をおかけしました。そんな頃、公嘱業務に初めて本格的に取り組む機会を頂きました。それまでのやり方を見直し、本来のあるべき手順で公嘱業務の統一を図り、チーフを中心とし、グループで受託する方式で、資料調査に更正図を含めました。この中で事業実施前に行う事前調査(権利調査)が初めて発注されました。言うなれば現地調査なしで地形図と更正図のみから、地形図をベースに地番推定図を作成し、これに基づき地図訂正、用地取得の為の分筆登記の困難さを、計画段階で把握するのが目的でした。この事業を熟すことで、更正図の本質、利用方法が解かってきました。こうした事業を公共嘱託登記土地家屋調査士協会として皆で開発、受託、グループで作業できたこと等、思えば多くの皆様からのご支援と、ご協力を頂いて今日の自分があるのだと思い至った次第です。老兵は消え去るのみと思っていた自分を愧じ、未だ何事も成就していない現実に向け、不退転の決意で土地家屋調査士としての使命を全うしたいと考えています。



第14回 「利家とまつ」

金沢城リレーマラソン

出場について 金沢支部 小橋 健史

平成27年5月10日「利家とまつ」金沢城リレーマラソンのハーフコース(11周) 21.0975 kmに参加しました。3回目の出場となる今回も快晴の金沢城公園を駆け抜けてまいりました。

毎年恒例行事となってきた今回は下記の精鋭メンバーで参加し、順位は70位(290チーム参加)、タイムは前回から35秒縮める素晴らしい成績となりました。今回も普段仕事着として使用している調査士会のポロシャツに身を包み、地域の皆様への広報活動のためにチーム一丸となって完走しました。

次回も石調チームは参加すると思いますので、運動不足を解消したいと思っている方や、金沢マラソンを狙っている方も是非参加してみてはいかがでしょうか。完走後のビールは美味しいですよ！

参加したランナー

- | | | |
|---------|--------|--------|
| ① 浜本花奈美 | ② 浜本拓磨 | ③ 能登泰志 |
| ④ 北林かおり | ⑤ 北林雅康 | ⑥ 小橋健史 |
| ⑦ 風無康介 | ⑧ 舘 竜一 | ⑨ 中島茂雄 |
| ⑩ 保科知彦 | ⑪ 吉村和正 | |



第14回「利家とまつ」
金沢城リレーマラソン

完走証

ナンバー: 656 ◆ハーフコース(11周) 第1組
チーム名: 石川県土地家賃調査士会
部門順位: 63 位
タイム: 1時間41分18秒

周回数	出走タイム (分:秒)	周回数	出走タイム (分:秒)
1周目	0:08:25 (08:25)	7周目	1:04:37 (08:25)
2周目	0:18:11 (09:47)	8周目	1:13:55 (09:18)
3周目	0:27:38 (09:47)	9周目	1:22:14 (08:18)
4周目	0:38:55 (10:57)	10周目	1:31:39 (09:26)
5周目	1:48:55 (08:01)	11周目	1:41:18 (09:39)
6周目	0:56:13 (09:18)		

第14回「利家とまつ」金沢城リレーマラソンにおいて
完走したことを証します

平成27年5月10日

「利家とまつ」金沢城リレーマラソン実行委員会

北國新聞社





新年互礼会

本会だより

平成28年1月6日に毎年恒例の新年互礼会が金沢都ホテルにて開催されました。

石川県土地家屋調査士会、石川県公共嘱託登記土地家屋調査士協会、石川県土地家屋調査士政治連盟の合同で行われた互礼会は、事務局職員を含め総勢49名により、盛大に開催されました。丸田会長、寺崎理事長の挨拶に続き村谷政連会長の乾杯のご発声で宴会が始まりました。

各会員が互いに新年の挨拶を交わし、楽しくお酒を飲みながら、それぞれ今年一年の抱負等を語り合いました。また、宴会中には昨年小学校にて行った地上絵プロジェクトの映像をプロジェクターで放映しました。

最後にこの一年が素晴らしい年になることを願い、小林顧問の締めの挨拶で閉会しました。



平成27年度

第59回 定時総会開催

平成27年度の定時総会が、平成27年5月22日(金)ホテル金沢において開催されました。山本英司金沢地方法務局長をはじめ、多くの来賓の方々に出席頂き盛大に行われました。村谷会長の挨拶に続き、新入会員の自己紹介があり、議長に山崎豊会員、副議長に西田岳生会員が選出され議事が進行しました。報告事項では、石野日調連理事の連合会報告があり、続いて各部の報告がありました。引き続き第1号議案から第5号議案まで承認され、第6号議案の役員改選では丸田会長を始めとする新役員20名が承認されました。その後、丸田新会長から提案で村谷会長の名誉会長選任が承認され滞りなく議事が終了しました。

顕彰では、金沢地方法務局長表彰を加藤和人会員、中巳出崇会員、日本土地家屋調査士会連合会会長表彰を吉田義明会員、酒谷信嗣会員、石川県土地家屋調査士会会長表彰を林祐一会員が受賞されました。表彰を受けられた皆様おめでとうございます。

最後に、来賓祝辞、祝電披露と行われ、無事閉会しました。



本会だより

平成27年度

中部ブロック協議会 定時総会報告

平成27年7月3日(金) 岐阜県岐阜市の「岐阜グランドホテル」において、中部ブロック協議会定時総会が行われました。当番会である岐阜会大保木会長の挨拶に続き、中部ブロック協議会神戸会長の挨拶があり開会しました。議長に岐阜会大保木会長、副議長に石川会丸田会長が選出され議事が始まりました。平成26年度決算承認の件、平成27年度活動方針審議の件、予算審議の件が異議なく可決承認され、議事が終了しました。

その後、総会で可決承認された測量専門学校および受験専門学校との連携の調印式が執り行われました。セレモニーでは、金沢支部の寺崎壺会員、吉村和正会員、小松支部の高宮秀文会員が名古屋法務局長表彰を受賞されました。長年の功績を称えられての受賞、誠におめでとうございます。

翌日には、中部地籍研究会の研究報告会があり、中部6県それぞれの研究員の方々より研究成果の発表がありました。当会からは、石川地籍研究委員の保科委員長が、研究成果の発表を行いました。



日本土地家屋調査士会連合会 中部ブロック協議会 平成27年度 定時総会



平成27年度・第32回 中部ブロック協議会

親睦ゴルフ福井大会

平成27年10月18日、19日に中部ブロック協議会親睦ゴルフ福井大会が盛大に行われました。

石川会からは「芦原温泉 まつや千千」で行われた前夜祭に11名、「芦原ゴルフクラブ」での競技に16名とたくさんの参加者が集まりました。天候にも恵まれ、とても良いコンディションのなか楽しくプレーでき、他県の会員とも親睦を深めることが出来ました。

今年は、個人戦で2名がトップ10に食い込みましたが、団体戦は残念ながら4位に終わりました。次回は団体優勝を目指して頑張りたいと思います。

石川調査士グリーン会では年に3回ほどコンペを開催しています。毎回楽しくプレーし会員相互の交流を深めています。新規参加者も随時募集しておりますので宜しくお願いいたします。



団体結果

優勝	富山県	4位	石川県
準優勝	福井県	5位	三重県
3位	岐阜県	6位	愛知県

個人結果(石川会)

7位	林 建治	45位	小橋 健史
8位	小林 彦幸	47位	藤島 信一郎
12位	西川 義忠	48位	大星 正嗣
14位	香林 次郎八	53位	寺崎 壺
18位	山田 豊	62位	益村 史郎
28位	能登 泰志	64位	武部 恭典
38位	中島 茂雄	68位	森 尊史
44位	古平 真一	69位	齊藤 邦博

《金沢支部》

毎年恒例になっております金沢支部の夏の納涼ビアパーティーを平成27年7月31日(金)に「金沢フォーラス7階屋上・サブリーナカフェ&テラス」にて開催いたしました。金沢支部会員39名、ご家族・補助者36名の合計75名の参加に加え、当日は土地家屋調査士の日という事もあり、本会の無料相談会の取材に来ていた日調連理事の上杉和子さんにもご参加いただき盛大に開催することができ楽しい夏の夜を満喫できました。

金沢支部資料室の収集状況については、まず前執行部からの課題であった本多町及び東山地区14条地区作成作業の資料を収集し、新たに7地区の区画整理の資料を収集することができました。そのほかの資料も収集しております。詳しくはホームページをご覧ください。

又、金沢支部資料室では現在金沢市内の区画整理事業の資料についての再整備を実施しており、まず資料の有るものと無いものの仕訳をし、無いもの(数値資料)については今後法務局に要請していく予定です。



支部長
橋爪 哲史



《小松支部》



支部長
高宮 秀文



平成27年8月28日(金)、サイエンスヒルズ小松の2階にある「リストランテ・ジン」において、支部レクレーションを開催しました。丸田会長、会員、家族、補助者あわせて44名と、たくさんの出席がありました。地元食材を使ったイタリアン料理店を貸切りしたおかげで店内はもちろんテラスも使えて、ゆったりした中でお食事とお話が弾みました。テラスからの景色は合同庁舎から小松駅に出入りする電車やその町並み、遠くは白山から加賀の方まで見え、子供たちはテラスに出て景色

を見ながら1階へ伸びる遊歩道へ散歩。途中、外壁のボルダリングが出来る場所まであり、とても自由な時間を堪能しました。また法務大臣表彰を受賞した小林顧問にサプライズのお祝いをする事も出来、盛り上がりました。最後は動橋と片山津の花火がテラスから見る事が出来、支部のレクリエーションに花を添えて頂きました。

平成27年12月7日(金)、小松市公会堂において、研修会を行いました。

研修会としてテーマ「ネットワーク型RTK-GPS測定の基礎講習及び実習」、「実務で発生した事例」を開催致しました。GPSを実務で見る事が出来、会員にとって貴重な一日となったのではないかと感じます。今後も引き続き開催出来る環境を整えて研修を行なっていきたいと考えております。



支部だより

《七尾支部》



支部長
干場 隆広

平成27年12月18日(金)「日本海庄や七尾駅前店」にて七尾支部懇親会を開催しました。当日は小雨の降る中にもかかわらず、13名の会員の皆さんに参加して頂きました。忘年会シーズンの金曜日ということもあり、店内及び駅周辺はお酒の入ったサラリーマン等で大変な賑わいを見せていました。

なお今回の懇親会は、春の叙勲において、我が七尾支部の大星正嗣先生が、旭日小綬章をご受章されたこともあり、そのお祝いも兼ねて開催させて頂いた次第です。

宴会プランは2時間飲み放題ということもあり、若手会員を中心に、ビール、焼酎、日本酒、ワイン…とお酒がどんどん進み、日ごろあまり相談できない仕事の話やプライベートの話、また秋に七尾支部の事業で初となる「地上絵プロジェクト」を行った際の貴重な体験や失敗談など、いろいろな話題に花が咲き盛り上がっていました。

現在七尾支部は総数20名ですが、昨年2名の若手新人会員が入会したこともあり、支部の平均年齢もグーンと若返り、活気が出たように感じられます。

最後は、大星先生の一言と一発締めにより中締めをして頂き、懇親会はお開きとなりました。

年末の忙しい時期ではありましたが、大変有意義なひと時を過ごせたのではないかと思います。



★「地上絵プロジェクト」特集★

平成23年に当会で始めた「地上絵プロジェクト」も、早5年たちました。今年は、全支部で開催され、各支部役員の方々の活躍により、子供たちはもとより、各方面の皆様からも喜ばれ、安堵しております。

また、他会からの視察、相談もあり、広報だけでなく社会貢献活動としての事業としても注目されております。その内容も学校の先生からの助言、要望などにより、各支部でパターンの違う授業を行い、進化してきています。直接には、子供たちに教えるものでありますが、先生方、PTAの保護者の方々に間接的にでも「土地家屋調査士」を知っていただける貴重な事業であり、続けていければと思っております。

地上絵プロジェクト

金沢
支部編

柿島 真明



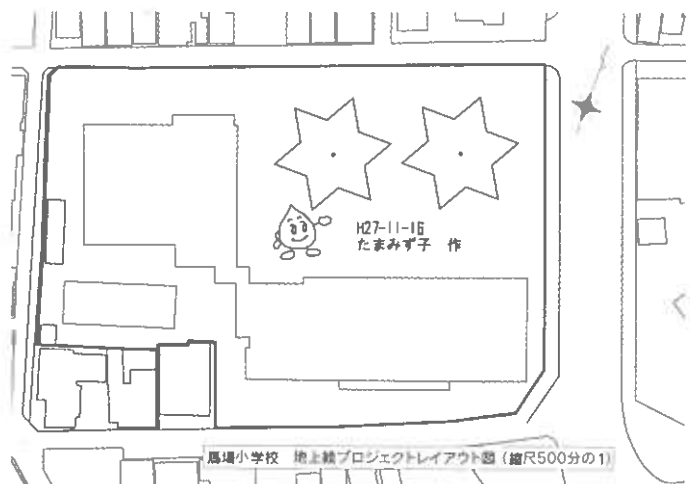
平成27年11月16日(月)金沢支部行事として、金沢市立馬場小学校6年生を対象に金沢市内では3年ぶり2回目となる地上絵プロジェクトを開催することが出来ました。

当日は晴天に恵まれ、秋晴れの下、丸田会長を始め本会役員及び公嘱協会金沢支所役員の応援もあり、総勢18名で挑むことができました。

算数の「拡大図と縮図」の授業内容に沿い、縮尺100分の1の設計図(縮図)を事前を書いてもらい、その設計図を基に実際の寸法を運動場に描くという企画としました。

馬場小学校6年生児童数が22名ということで児童全員にトータルステーションの操作をやってもらうことを考え、星形六角形を2つ同時に描くことにしました。

実際の作業は11人ずつ2班に分かれ、北方向のみ事前に調査士が設置し、残り11点を機械係、ポー



ル係、巻尺係、鋏打ち及びライン引き係の4役を全員が1回ずつ全部の役わりを担当し、星形六角形を2つ完成させる内容です。

トータルステーションはモーター駆動式のものを使用し、児童たちに角度を入力させENTERキーを押させると、自動で旋回するトータルステーションを見て「おおおお!!」と驚きの声が毎回聞け、「つかみはOK!!」でした。後の作業も最後までみんな楽しんで行ってくれました。

今回は橋爪支部長たつての希望で、馬場小学校のマスコットキャラクター『たまちゃん』を「どうしても描きたい!」ということで、チャレンジすることになりました。

75分間に2班で約200点を逆打ちするミッションでしたが、言い出しっぺの橋爪支部長の綿密な下準備のおかげで、見事時間内に『たまちゃん』を描くことができ「馬場小学校限定オリジナル地上絵」の完成となりました。児童たちにも土地家屋調査士の凄さ(?)をアピール出来たと思います。

完成後の質疑応答の時間でも児童たちから沢山の質問をもらい、今回のプロジェクトを通し「土地家屋調査士の仕事」に少しでも興味を持ってもらえたと思えました。

今後も継続して地上絵プロジェクトの活動を行い、土地家屋調査士を目指す子供たちが増えることを期待します。

地上絵プロジェクト

小松
支部編

益村 史朗



平成27年9月29日、小松市立栗津小学校において小松支部として初めての“地上絵プロジェクト”を開催しました。参加者は本会の役員を含め12名。さらに視察で福井会の調査士さんも数名。

対象は6年生28名の生徒さん。先生のお話によると「ものづくりの出前授業は多数あるが、技術系は初めてで楽しみです!」との事。気合がはいります!

朝8時30分集合。きらきら輝く緑の山を背景に作業班は1辺約7~8mの五角形を2個と歩測用のラインをグラウンドに作成しました。

その間授業班は有川会員が講師となり、身近な測量や地図の紹介、授業でも登場したという伊能忠敬をはじめとした測量の歴史。そして今回のプロジェクトの課題となる「何角の図形でも三角形によって面積を測る事ができる」という三斜法を講義しました。

9時50分、いよいよグラウンドにて7名ずつ4班対抗の三斜法による測量により5角形の測量と個人対抗による歩測競技の開始です。



約1時間40分の間、ローテーションで其々の班が作業を進めていき、途中には街角で見かけるたび子供達が気になっているというTS機材を使った測量の実習をミラー保持と共に体験して頂きました。

11時10分、教室に戻り、結果発表と表彰式がおこなわれ、なんと30m近くもある歩測において10cm単位までぴったり当てた生徒さんが現れびっくり！また三斜法による測量で何本か用意したテープを途中で交換しようとしたところ「同じ巻尺を使わないと誤差がでるよ！」と担当調査士が叱られたとの逸話も。

子供達の真摯な作業態度と驚くべき才能に参加した調査士は皆感動！さらに数日後、支部事務所へ届いた子供達の感謝と感想を述べた作文を読ませて頂きうるうる！の素晴らしい体験でした。

地上絵プロジェクト

七尾 支部編

野田 清美

今年度は、七尾支部として初めて、地上絵プロジェクトを行うことができました。

地上絵プロジェクトには、七尾支部会員11名が参加しました。また本会からは、沖田広報部長、保科業務部長にご参加いただきました。さらに、宮崎県からも視察を兼ねて山崎土地家屋調査士、兒玉土地家屋調査士にご参加いただきました。

平成27年10月17日(土)七尾市東湊小学校に於いて、6年生36名とともに地上絵プロジェクトの授業を開始しました。お天気は曇り(かなり暗い)どうにかお天気がもちますように。

本日のメインイベントは「大きい星型を校庭に描くこと！」上手く描けるのか？七尾支部初と言うことで心配しながら会員でリハーサルをしました(全員プロ！あっという間に描けました)。「星型を描く」以外には、「歩測の達人」「測量機で計ってみる」「杭を打ってみる」といったコーナーを設けました。

「歩測の達人」では、正解に近かった3名に豪華商品(?)を準備したため、とても盛り上がりました。

「測量機で測ってみる」も、普段は触れることのない測量機に触れられるということで、興味津々に取り組んでくれました。測りたいところに合わせるのが思った以上に難しかったようです。

「杭を打ってみる」は一番受けないかと思いましたが、大盛り上がりでした。ハンマーの重さにもびっくりしたようです。

6年生全員参加で大きい星型を描き終わりました。校舎に戻り、校舎の上から、星型を確認します。とてもきれいに描けていることに、わぁっと歓声が上がりました。



授業にご協力いただいた東湊小学校の校長先生、教頭先生、担任の木森先生に心から感謝します。また授業を受けてくれた子供たちが、「とても楽しかったよ」といつてくれたこと、本当に嬉しかったです。来年度もこのような機会があれば、さらに子供たちに興味を持ってもらえるように工夫を重ねたいと感じました。

地上絵プロジェクト

輪島 支部編

唐澤 正

輪島支部の行事として、昨年に引き続き、平成27年10月9日、珠洲市立飯田小学校で4年連続、さらに10月26日、珠洲市蛸島小学校でも2年連続で、6年生児童を対象に「地上絵プロジェクト」と称して測量の体験授業を行いました。

今年の6年生は飯田小学校が17名、蛸島小学校が10名と少人数でしたが、飯田小学校、蛸島小学校ともに、校庭に設けた4角形の測量と「伊能忠敬ゲーム」と称した歩測による距離当てゲーム、さらに分度器を利用した体育館の高さ当て体験を行いました。

飯田小学校の授業では輪島支部から私と楠会員、そして本会から葛西広報副部長、公嘱協会から中浦地区長に参加いただきました。蛸島小学校の授業では輪島支部から私と楠会員、谷内会員が参加し、本会から沖田広報部長にご参加いただき、充実した授業を行うことができました。

飯田小学校、蛸島小学校とも、校長先生や教頭先生及び担任の先生に大変積極的にご協力をいただき、また、授業内容についてのご提案をいただきました。また、授業を受けてくれた子供達の積極さもこちらの予想以上で、とてもスムーズに授業を進行することができました。子供たちの中には、100分の1の縮尺図をコンパスと定規で作図したにもかかわらず、小数点以下4桁までの面積を正確に求める子もいたほか、歩測も全くの誤差無く計測するなど、驚かされることばかりでした。

当日は能越ケーブルネットが取材に来て下さり、田舎の子供たちにとってはこのことも、とても新鮮な体験だったようです。

お忙しい中、ご協力いただきました輪島支部の皆様、そして本会および公嘱協会の皆様にこの場をお借りして改めて感謝の言葉を申し上げさせていただきます。



からさわさんへ

先日は測量のことを教えてくださいありがとうございました。私は測量はどうや
てやるかぜんぜんしりませんでした。でも
実際にやってみて測量は角度と距離を正
確に測定することが大切だと思いました。
伊能忠敬ゲームで伊能忠敬は同じかんか
くで歩いていることがとてもすごいと思
いました。今回で私は測量のことをぜん
ぜんしりなかつたけど今回教えてください。
たおかけてたくさんを知ることがで
きました。ありがとうございました。



新入会員に聞く

7 項目の質問

- ① なぜ土地家屋調査士になろうと思いましたか？
- ② 前職は何ですか？
- ③ 自分はどのような性格だと思いますか？
- ④ 趣味はなんですか？休日はどのように過ごしますか？
- ⑤ あなたの健康法は何ですか？
- ⑥ 土地家屋調査士として今後の抱負をお願いします。
- ⑦ 調査士会への要望をお書き下さい。



いのうえ ともゆき
金沢支部 井上 智之

- ① これまで30年程、土木管理技術者として生計を立てていましたが、6～7年前にさる会社を退職したところ、ハローワークに土木建設業に求人が無いことにびっくりしました。土木建設業は人生最後の受けどころとして、食いはぐれの無い業種だったのですが、その業種でさえこんな時勢では求人がないのです。そのため今まで自分は一級土木施工管理技師・一級建設機械施工管理技師・一級舗装施工管理技師等々の資格を取得してまいりましたが、このままでは駄目だと思い一念発起して、新たな資格として土地家屋調査士の資格を取得することを願い、5度目の受験にて資格取得を果たす事ができました。
- ② 実は今でもそうですが、土木施工管理(現場監督)の仕事です。
(本当は早く土地家屋調査士業務で生計を立てたいのですが……)
- ③ 温厚な性格だと自分では思うのですが、そういうと家族は首を横に振ります。
- ④ バイクに乗っています。昔のバイクですが、ツーリングの時は嫌な事を忘れられます。
- ⑤ めんどくさがらず、豆に動くこと。
- ⑥ 抱負といっても、まだ業務をしていません。早く土地家屋調査士として独立したいと願っています。
- ⑦ 県土木および市役所の土木課発注の業務をしていますと、担当者から簡単に『その境界に杭を設置してくれ』みたいな話が良くあります。私はその話を若い子から聞きますと、『絶対に受けては駄目!』と教えますが県土木および市役所の職員の方々は境界についての認識が軽いようです。実は十数年前の過去に県土木の担当から若い子が境界の設置依頼を簡単に受けて、設置しようとしたところ(もう日暮れだった)地主の人に見つかって大目玉を食らった事があるのです。その後が大変でした……。県職員および市役所職員についても筆界・境界について認識を深めてもらえるように広報をお願いします。



かくだ ゆきひさ
金沢支部 角田 之尚

- ① 知人に土地家屋調査士という資格を紹介してもらったことがきっかけです。
- ② 学生です。
- ③ 人見知りする、おとなしいタイプです。
- ④ 車とゴルフです。休日は特に何もしないことが多いです。
- ⑤ よく寝ることです。
- ⑥ 焦りすぎず、一步ずつ着実に成長していきたいと思います。
- ⑦ 特にありません。これからもよろしくお願いいたします。



なかしま たけし
金沢支部 中嶋 武司

- ① 仕事上の相乗効果があると感じたから
- ② 司法書士をやっています。
- ③ 温厚な性格
- ④ ギター
- ⑤ 低糖質を心がけています。
- ⑥ コツコツがんばります。
- ⑦ 特にありません。

● 図書蔵書一覧表 ●

石川県土地家屋調査士会

	図 書 名	著 者・発 行
525	登記小六法 平成26/27年合併版	登記法令研究会 編集 桂林書院
526	『国土のグランドデザイン2050』が描くこの国の未来	国土交通省国土政策研究会 編著
527	裁判外紛争解決手続きの利用の促進に関する法律関係資料集	法務省大臣官房司法法制部審査監督課
528	フランスの地籍制度とアルザス-モゼル土地登記法	編訳者:佐藤義人(東京会会員) 発行者:森下紀夫/発行所:騎創社
529	徳島の地籍 I	徳島県土地家屋調査士会編
530	石川県土地改良史(本編・資料編)2冊組	編集:石川県農林水産部耕地建設課 発行:石川県土地改良事業団体連合会
531	石川県農地改革史	発行所:石川県農地開拓課
532	石川県史資料 近代篇(6)	石川県
533	石川県石川郡誌	発行者:石川郡公民館協議会
534	野々市町史 通史編	発行:石川県野々市町
535	明治農書全集 第十一巻	社団法人 農山漁村文化協会 刊
536	安原郷土史	安原農業協同組合
537	野々市町史 資料編3 近代・現代	編集:野々市町史編纂専門委員会 発行:石川県野々市町
538	地租改正と割地償行	奥田晴樹著 岩田書院
539	明治国家と近代的土地所有	著者:奥田晴樹 併同成社
540	境界紛争事件処理マニュアル	境界紛争実務研究会代表馬橋隆紀 編集 新日本法規出版株式会社 発行
541	東日本大震災～土地家屋調査士3.11の軌跡～	日本土地家屋調査士会連合会

会員の広場

第1回・金沢マラソン2015



完走しました

金沢支部 中島 茂雄

第1回金沢マラソンの出場者を決める抽選が行われた。まあ当たらないだろう(自分クジ運悪い)と軽い気持ちでエントリーしたが、結果は当選…なんと3倍の倍率をかいぐり出場することが決まってしまった。

金沢のまちを情けない姿で走るわけにはいかない!それならと毎月100Kmのランニング、食事制限も行い体重を8キロほど絞って体脂肪8%で本番を迎えた。

当日はあいにくの天気と2週間前に走った富山マラソンのダメージでテンションは下降気味。不安な状態でしたがスタート前に吉村副会長に励まされ、お互い完走することを誓いあった。

ランナー側になって気づいたことがある。沿道にはスタートからゴールまで応援する人たち、大勢のボランティアスタッフ、たくさんの人に支えられて走っていることに気づき、感謝の気持ちでいっぱいになった。応援者に「よく走れるね!」と感心されるが、こちら側からすればすべてのランナーにありったけの応援している人たちがすごく輝いて見えた。

今回の金沢マラソンは余裕がなくスイーツやカレー、鍋も食べられず沿道の人たちとハイタッチもできなかったが、新たな目標が見つかった。目標達成の為に体力、知識や人間性を磨いていきたいと思う。

みなさんもマラソンどうですか? 走ると身体と頭の中がリフレッシュされて、習慣になれば仕事はかどってきます。まずは春に行われる「金沢城リレーマラソン」が調査士会の恒例行事になっていますので、一緒に走りましょう。



会費の納入について(お願い)

日頃、会の運営につきましては格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、平成27年度第4期分会費につきまして、下記の期日までに納入下さいますようお願い申し上げます。

なお、自動引落を希望されている方は、1月29日(金)に引き落としされますので、預金残高のご確認をお願いいたします。

- ◆会 費 45,000円(15,000円/月)(但し、平成28年1月~3月分)
- ◆納入期日 平成28年1月29日(金)まで
- ◆納入方法
 - ①北國銀行の預金口座自動引落(手数料は調査士会で負担)
 - ②調査士会の口座に振込(手数料は個人負担)
 - 【振込先】北國銀行 金沢西部支店 普通預金 331160
石川県土地家屋調査士会 会長 丸田三智雄
 - ③事務局へ持参

事務局からのお願い
年計表の提出をお早めに!!

平成27年分の事件年計表および職務上請求書使用簿を平成28年1月29日(金)までに本会事務局へ提出してください。

会員の広場

調査士にしが解けない？

クロスワードパズル

に応募しよう！

正解者の中から
抽選で10名の方に、
景品をプレゼント！

問題

クロスワードパズルを解いて、2重の
文字をアルファベット順に並べてね。
出てくる言葉は何でしょう？

ヨコのカギ

- 1 求積方法は透視水平投影
- 4 昔の商家群、隣と柱が一緒なためよく区分登記になる
- 6 古い地籍図のうち水路、道路を表した図面
- 8 行政区の中で一続きになってない土地
- 10 タテ1できるもの
- 11 ○○曲折
- 12 昔の文書などのこと
- 14 水関係の地目で用地とつくのは「水道」と
- 15 俳句で字余りの反対は「字○○○」
- 16 ○○より始めよ
- 17 法律用語で欠点、傷
- 19 SRC構造のC
- 23 日よけ、目隠しのため羽根板を一定間隔に取り付けたもの

タテのカギ

- 1 水田で栽培する稲
- 2 都市部から遠く離れた土地
- 3 アウトの反対
- 4 建材にも使われる針葉樹
- 5 法務省の地図作成作業の候補地は大体よく見かける○○○パーキングは雑種地
- 7 診療所よりベッド数は多い
- 9 建築現場で作業手間や日数を数値化したもの
- 12 1万は5、1兆は9
- 13 河川が海や湖など他の水域へ注ぎ込む部分
- 16 識別情報にある目隠し○○○
- 18 ○○ぶき屋根は、もつぱらと見かけない
- 20 つま先のこと
- 22 動物園を英語で

応募方法と応募の際の注意点

★クロスワードは2重の文字をアルファベット順に並べて、出てくる言葉を解いてください。

★下記の項目を記載し、メール、FAX、葉書にて、2月末日までに事務局まで応募してください。

1. 氏名または事務所名
2. クロスワードパズルの解答
3. 応募先: 〒921-8013

石川県金沢市新神田3-9-27

石川県土地家屋調査士会 事務局

E-mail: info@ishicho.or.jp

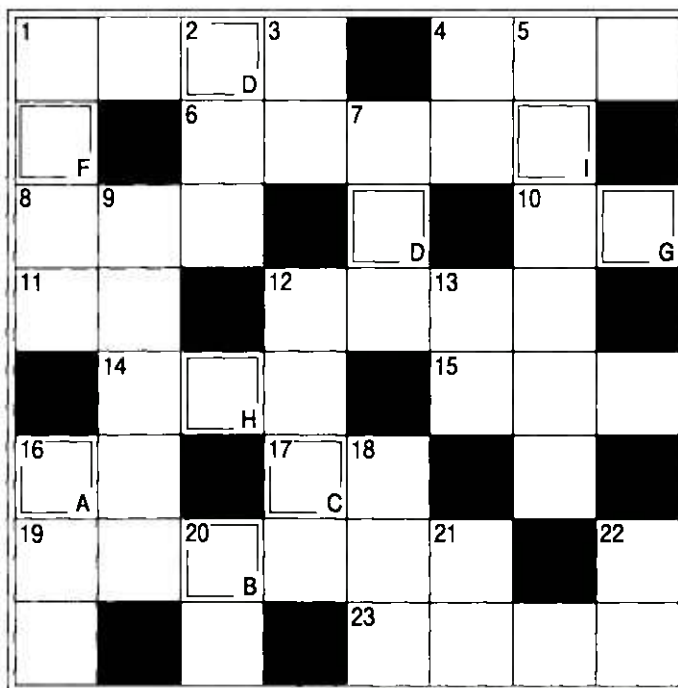
FAX: 076-291-1371

★クイズの正解は応募受付締め切り後、ホームページに掲載します。(3月頃)

★抽選の結果は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

★景品の内容と当選者の数については、応募者数の関係でそれぞれ変更する場合があります。

たくさんのご応募お待ちしております！



答え

作成者 大星 雅司(七尾支部)

A	B	C	D	E	F	G	H	I

Information・事務局

新人会員



氏名 いのうえ ともゆき 井上 智之
登録番号 第660号
事務所 〒929-0231
白山市美川和波町北
137番地21
(事)TEL 076-278-5310
(事)FAX 076-278-5310
登録年月日 平成27年2月2日



氏名 かくだ ゆきひさ 角田 之尚
登録番号 第661号
事務所 〒920-0024
金沢市西念3丁目
17番11号
(事)TEL 076-224-2725
(事)FAX 076-224-2731
登録年月日 平成27年4月10日



氏名 なかしま たけし 中嶋 武司
登録番号 第662号
事務所 〒921-8016
金沢市東力町11番地
(事)TEL 076-291-6300
(事)FAX 076-291-6387
登録年月日 平成27年9月1日

登録事項変更

氏名 小泉 高広
登録番号 第629号
事務所 〒923-0868
小松市日の出町3丁目29番地12
(事)TEL 0761-46-6108
(事)FAX 050-3730-6168
変更年月日 平成27年9月16日

氏名 中島 茂雄
登録番号 第643号
事務所 〒920-1154
金沢市太陽が丘2丁目19番地
(事)TEL 076-209-2929
(事)FAX 076-209-2806
変更年月日 平成27年12月1日

氏名 柿島 真明
登録番号 第625号
事務所 〒920-0348
金沢市松村5丁目2番地 桑沢ビル204号
(事)TEL 076-267-1563
(事)FAX 076-267-1565
変更年月日 平成27年12月29日

氏名 浜本 拓磨
登録番号 第603号
事務所 〒920-0348
金沢市松村2丁目4番地
(事)TEL 076-266-1273
(事)FAX 076-266-0117
変更年月日 平成28年1月4日

登録抹消(退会)

氏名 河口 長治
登録番号 第461号
届出年月日 平成27年3月18日

氏名 森下 務
登録番号 第508号
届出年月日 平成27年4月5日

氏名 北林 かおり
登録番号 第632号
届出年月日 平成27年10月31日

— 訃 報 —



金沢支部

森下 務 会員(66歳)

平成27年4月5日ご逝去されました。ここに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記

今回の特集は、「地上絵プロジェクト」でした。記事でも触れましたが、各支部それぞれ工夫を凝らしたものであり、私も勉強になりました。となく日々の仕事に追われていると、色々なことを疑問もなく当然といったように判断し、処理します。もちろんそれで良いのですが、子供たちの学ぶ姿を見、思ってもみないような質問を受けると新鮮で、たまには初心に戻ることも大切だなと感じさせてくれます。子供たちにとって、学ぶ喜びを知る一助となるような、そんなきっかけになればこんな嬉しいことはありません。

(広報部長)



【好評図書のご案内】

ポイントを網羅した全205問！
関係する実務家にとっての必携書



Q&A

道路・通路に関する法律と実務

登記・接道・通行権・都市計画

末光祐一 著

2015年6月刊 A5判 584頁 本体5,300円+税

日本司法書士会連合会 会長推薦

- 宅地、不動産取引に不可欠な道路、通路などの法的知識や実務のポイントを全205問のQ&Aでまとめた一冊。
- 判例先例も多数収録。
- 登記実務にとどまらず、隣地や通行に関するトラブルなどに有益な情報も収録。

ポイントを網羅した全416問！
関係する全ての実務家にとっての必携書



Q&A

農地・森林に関する法律と実務

登記・届出・許可・転用

末光祐一 著

2013年5月刊 A5判 616頁 本体5,600円+税

日本司法書士会連合会 会長推薦

- 様々な地目に関連する法律に精通している著者が、実務で直面する「実践的な設問」をまとめた一冊。
- 先例・判例を多数収録。申請書・契約書のひな形も収録。
- 農地法、森林法のみならず関連する都市計画法、道路法、建築基準法等についても解説。

前提となる知識を網羅！
「読みやすさ」「親しみやすさ」に主眼を置いた解説書



これだけは知っておきたい 相続の知識

相続人と相続分・遺産の範囲・遺産分割・遺言・遺留分・
寄与分から戸籍の取り方・調べ方、相続登記の手続・相続税まで

小池信行 監修 吉岡誠一 著

2015年11月刊 A5判 224頁 本体2,000円+税

- 相続実務に携わる上でおさえておくべき知識を、76問のQ&Aでわかりやすく解説。
- 各設問では、シンプルな問題設定でありながら、図表や記載例を交えた丁寧な解説を展開。

大好評 信頼のベストセラー！
土地境界の法律問題に関わる全ての方へ



境界の理論と実務

寶金敏明 著

2009年4月刊 A5判上製 608頁 本体5,700円+税

- 土地境界の現地調査に限らず、境界の生成過程、地図や図面などの精度、筆界特定制度や境界に関する裁判・協議などについても解説。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 <http://www.kajo.co.jp/>
TEL (03) 3953-5642 FAX (03) 3953-2061 (営業部)

**イメージ観測
をもっと便利に！**

測量用アプリケーション

MAGNET™ Field 搭載！



新リモートコントロールシステム
RC-5



**MAGNET FIELD
FC-250** ※近日対応予定



Imaging Robotic Total Station
DS-200i

国土地理院 測量機種登録
2級Aトータルステーション



アプリケーション MAGNET™ Field

■MAGNET™ Field



アプリケーションMAGNET™ Fieldは、**測量作業規程の準則**に則った観測から、トラバース計算、路線測量など、測量に必要な多くの機能を搭載しています。

■イメージ観測



DS-200iなら、本体ディスプレイに、望遠鏡搭載の**カメラ画像を表示**。視準を確認しながら、確実な観測作業を行う事ができます。

■イメージ測設



イメージ測設では、点の位置と器械の回転方向を、**カメラ画像に重ねて表示**。誘導方向を直感的に確認でき、自動追尾機能と組み合わせで、スムーズな測設作業を行う事ができます。

■IS比較

・約25%の軽量化を実現！



・お求め安い
価格でご提供！



■使い易さUP



RCシステム対応、ボタン1つで振り向き完了！作業効率が格段に向上！

株式会社 **トプコンソキアポジショニングジャパン**

本社 〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75-1 TEL (03)5984-0671 FAX (03)5984-0672

札幌営業所 仙台営業所 東京営業所 名古屋営業所
大阪営業所 福岡営業所 開発営業部 3D計測営業部

お問い合わせは **株式会社丸菱**

〒920-8545 石川県金沢市間屋町2-20

TEL 076-237-8811 FAX 076-237-8810

フィールドデザインで日本の未来を創る
測量計算CADシステム「BLUETREND XA」

BLUETREND

制図計算CADシステム[ブルートレンド エグザ]

Windows10 対応!



全国の測量業、土地家屋調査士業において圧倒的シェアを誇る測量計算CADシステム「BLUETREND」シリーズの最新版。豊富な測量計算機能と、それに連動した専用CADで、「都市部」「平野部」「山間部」などあらゆるフィールドの測量業務に迅速に対応。フィールドワークからオフィスワーク、データの管理・活用・連携まで、測量業務をフルサポートします。

フィールドワークからオフィスワーク、
データ管理・活用・連携まで、あらゆる業務をフルサポート!



軽快なフィールドワークを担う!



X-FIELD

現場端末システム【クロスフィールド】

現場仕様の抜群の操作性! 情報収集・集約もこの1台!
さらに成果に直結! 現況観測はもちろん、縦断観測・横断観測も!

各種データを一元管理。
調査士業務全般をワンパッケージでサポート。



TREND REG/C

土地家屋調査士事務支援システム【トレンドレジック】

不動産表示登記業務に必要な各種書類の作成から、事件管理・顧客管理・立会の管理に至るまで、調査士業務全般をサポート！



測る! 掘る! 収集! 現場で手軽に軽快に!



どこでも観測

— アンドロイド スマホアプリ —



Google Playより
無償ダウンロード



現地調査ツール

建物調査ツール

杭打哲ツ一儿

電子野櫻ツール

福井コンピュータ株式会社

本社／〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-8

水磨、青森、高田、仙台、水戸、宇都宮、品川、新大塚、野田、三浦、東京、横浜、静岡、名古屋、
岐阜、石川、京都、大阪、神戸、岡山、高松、松山、金沢、山形、花巻、青森、弘前、八戸、盛岡、秋田、

●製品に関する
お問い合わせは



0570-550-291

カスタマサポートセンター【受付時間】9:00～12:00/13:00～18:00

「トナリダイヤル」は石井興成井内に集し、新しいまでの通信料は出資者の出資額と関係せず、NTT（コミュニケーションズ）からの課金となります。通話料からのご利用の場

●製品の詳細情報、カタログのご請求は

福井コンピュータ

<http://const.fukuicompu.co.jp>

ます。また、減価割合に基づきましてマイブインの選抜に200円以上に100円の買入れ料が各株のごり月となります。

SOKKIA

DX Series

Direct Aiming X-ellence Station

視準不要で軽量・コンパクト

- 先進の自動視準技術搭載
- 1,000mノンプリズム測距
- トリガーキーを押すだけの迅速・簡単操作
- LongRangeデータコミュニケーション
- 耐環境性能に優れた防塵・防水 IP65



CTS
Full
support service

株式会社 シーティーエス

■ 金沢支店 〒920-0203 石川県金沢市鞍月3丁目15
TEL : 076-268-2801 FAX : 076-268-2802

測量機・試験機・気象器機・事務機・OA機器

K 株式会社 金沢測機

〒920-0058 石川県金沢市示野中町1-29
TEL : 076-222-8787 FAX : 076-221-3773

株式会社 トプコンソキア ポジショニングジャパン

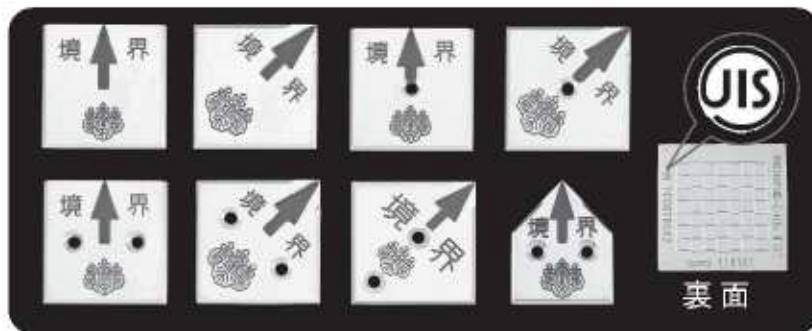
東京都板橋区小豆沢1-5-2 〒174-0051 TEL.03-5915-6562 FAX.03-5915-6658

ソキアブランド測量機器コールセンター ☎ 0120-78-4100 (フリーダイヤル)

SOKKIA

測量業界では、大切な基準点・境界標に、信用と信頼の JIS 認証製品を使用する動きが広まりつつあります。

確かな測量と確かな製品で確かな成果を残しましょう



回転防止プレート

特長

凹部と凸部の組み合わせにより、一度の打ち込みでアンカーがプレートをしっかり固定。

従来の1穴プレートは



しっかり固定して回転を防ぐ!!

拡大図



凹部: ステンレス

凸部: アルミ

回転防止プレート用アンカー

境界切、さびに強いアンカー
(長さ70mm)

品番	適合ビット
K425AQ	4.3

カラーパレット



コンクリート・杭・木杭・アスファルト・鉄など

屋外の現場に最適!

日光や雨に強い水性マーカー

青	CPMB	書きやすい! 塗りやすい! 臭いも少ない!
白	CPMW	
赤	CPMR	
蛍光レモン	CPMY	
蛍光オレンジ	CPMO	色は左記5色

<1箱6本入り>

高出力
長寿命

漆太郎6

HAMMER DRILL 3.0 ハンマードリル

EZ7880T1KZ



土地家屋調査士に関連した製品を多数取り揃えております。測量用材のことならカクマルまでお気軽にご相談ください。

JIS
表示認証
取得工場

TC 08 10 002
IS B 7914-2

測量用材製造メーカー
<http://www.kakumaru.jp>

株式会社 **カクマル**

株式会社測機サービス

〒920-0947
石川県金沢市笠井本町2-3-3
TEL 076-222-7044

合格者がススメル、中・上級者のための

土地家屋調査士 合格直結答練76

2016年
合格を目指せ!!

東京法経学院が誇る
最強の実戦演習講座はこれだ!!



通学
講座



通信
教育

合格直結答練では、〈第1弾〉ベストセレクト答練→
〈第2弾〉実戦答練→〈第3弾〉全国公開模試の順で
段階的に演習を行うことで、ハイレベルな学力の完成を目指します。

第1弾

ベストセレクト 答練(全7回)

本講座では、応用問題を解くだけでは見落としがちな過去問レベルの良問を解答することで、知識を再構築し学力の習熟度を高めてまいります。弱点の早期発見や今後の学習計画の調整などといった現状分析の役割も担う講座となります。

第2弾

実戦答練 (全12回)

「分野別予想答練」・「総合テスト」の2つのセクションで構成された答案練習会が実戦答練になります。本試験と同じ問題数・制限時間で解答していただきます。良質な問題は、近年の本試験問題を徹底的に分析することで判明した重要項目や論点を含んだ新作予想問題を出題します。

第3弾

全国公開模試 (2回)

本試験へ向けての予行演習を全て本番と同一形式で実施します。2回に分けて行われる「全国公開模試」は、5月中旬に実力診断模試、7月中旬に直前実戦模試の2回を行います。弱点の発見や、時間配分の確認・本試験シミュレーションへの対応などの各種最終調整を行うことができます。

☆ 通信教育(ベスト) + 通学(実戦)の併用也大募集!!

☆ 通信教育では、3タイプ(DVD付,DL,教材学習)を募集

★ 学 費

- 通 学 … 186,200 円(税込)
- 通 信 [DVD 付] … 216,000 円(税込)
- 通 信 [ダウンロード] … 172,800 円(税込)
- 通 信 [教材学習] … 136,800 円(税込)

2016年2月上旬開講

通信教育[教材学習]は教育訓練給付制度対象講座となります。詳細は、当学院までお尋ねください。

 LICENSE SCHOOL 創立1961年・高実績と信頼
東京法経学院

TEL 03 (6228) 1453
FAX 03 (3266) 8018

E-mail
info@thg.co.jp

ホームページ
<http://www.thg.co.jp/>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカバビル1F

お申込みはホームページ
からも承っております。



日本土地家屋調査士会連合会共済会取扱

損害保険ご紹介

数々の危険からあなたをお守りしたい
桐栄サービスの願いです

職業賠償責任保険

会員または補助者が業務遂行にあたり法律上の賠償責任を負い、損害賠償金を支払わなくてはならないときに役立ちます。

団体所得補償保険

保険期間中に病気・ケガによって就業不能となった場合、1か月につき補償額をお支払いする制度です。(最長1年間)

団体総合生活補償保険

保険期間中、国内外を問わず
1) 日常生活におけるさまざまな事故によるケガを補償します。
2) 病気による入院を日帰り入院より補償します。

測量機器総合保険

会員が所有し管理する測量機器について業務使用中、携行中、保管中等の偶然的事故を補償します。

集団扱自動車保険

会員皆様の自動車はもとより補助者の方のマイカーも加入できます。

損害保険代理店 有限会社 桐栄サービス

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-2-10 土地家屋調査士会館6階

TEL : 03-5282-5166

FAX : 03-5282-5167

上記のものは各種保険の概要をご説明したものです。詳細は弊社までお問い合わせをお願い致します。

不動産表題登記の専門家

「とちかおくちょうさし」

境界トラブルの解決支援いたします

境界くい
ちゃんと
あいますか？

広報キャラクター
「地識くん」

土地家屋調査士は、土地を識り、人と社会のために
つくす「地識人」でありたいと思います。

- 土地を買う
土地の境界線を公正な立場で確認のうえ境界標識を設置し、
土地境界確認書を作成します。
- 建物を建てる
境界立会いや敷地に関する調査・諸手続のお手伝いをします。
- 登記の申請
調査および測量の結果をもとに土地や建物の登記を申請します。

境界問題相談センターいしかわ

「境界問題相談センターいしかわ」は、専門家による民間型の裁判外
境界紛争解決機関です。土地家屋調査士と弁護士が、紛争当事者の
間に立ち、専門家の立場から問題の調査・整理をし、お互いに納得の
いく形で解決を目指します。



石川県土地家屋調査士会

〒921-8013 石川県金沢市新神川3丁目9番27号

TEL.076-291-1020 FAX.076-291-1371

<http://www.ishicho.or.jp/>



かいけつサポート

認証紛争解決サービス

「かいけつサポート」は法務大臣による
紛争解決手続きの認証制度です。

(平成23年11月9日認証番号 第107号)

TEL.076(291)1125

受付時間

10時～16時

相談日は毎月第3木曜日(要予約)